

陳情第73号	受理年月日	平成26年11月10日
付託委員会	保健病院委員会	
陳情者	愛知県安城市百石町二丁目17番6号 一輪のバラの会 代表 加藤 克助	
件名	がんの病名変更を求める意見書の提出について	
要旨	<p>現在、悪性腫瘍は、がんと呼ばれており、日本人の死因の第一とされている。</p> <p>最近、身近な人が乳がん、胃がん、白血病などを発症し、相次いで亡くなった。特に幼友達は、白血病を発症し余命半年と告げられ、ことし10月に亡くなったが、その妻は、精神的ストレスから本人より先に脳内出血で亡くなった。また、知人で半年前に乳がんと診断された女性は、毎年定期健診を受けていたにもかかわらず乳房摘出手術をしたが、そのときには、大変な精神的ショックを受けている。</p> <p>このように、がんと告知されると、本人も家族も精神的な負担が増す。例えば、痴呆症は認知症に、精神分裂病は統合失調症に変わったと認識している。病は気からと言われている。病名を変更するだけでも告知されたときの気持ちが随分変わる。</p> <p>ついては、国に対してがんの病名変更を求める意見書を提出していただきたい。</p>	